

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	51 (21)	外出やお金を使う機会が減ってきている。	ご本人の生活歴をスタッフ全体で意識し、近隣の商店街へ行く事へ出かけ、買い物を通して地域の方との交流やお金を使う楽しみを思い出して頂く。	施設の近隣に昔ながらの商店街があり、出かけやすい環境にあるので、車椅子や商店街の入り口まで送迎するなど工夫を凝らし、外出の機会を持つ。商店街の人と会話をしながら買い物を行うことで、お金を使う楽しみも思い出してもらえるよう支援を行う。	12ヶ月
2				近隣の商店街へ出かけることで、地域の方にもご本人達のことを知って頂き、馴染みの関係の構築を行う。また地域の行事や施設の行事にお互いが参加しやすいように普段から環境づくりを行っていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。